【問１解答類型表】

|  |  |
| --- | --- |
| 解　答　類　型　（問１） | 正答 |
| （正答の条件）次の条件を満たして解答している。① 「走れメロス」で学んだことを踏まえた勇者の定義について述べている。② 「ヤクーバとライオン」からヤクーバが勇者と言えるかどうか判断した根拠の一文を引用して書いている。③　②で引用した表現から，ヤクーバが勇者と言えるかどうかの理由を説明している。（正答例１）・勇者とは，我が身を犠牲にしても大切なもののための行動を惜しまない人物である。・ヤクーバは勇者だと言える。・ヤクーバが勇者だと考える根拠としてふさわしい一文は，「そして，くるりと向きをかえ，帰っていった。」であると考えました。理由は，ライオンを仕留めずに村に帰ったらなかまはずれにされるということを分かっていながら，一晩考えてライオンを仕留めないという判断をしたことが分かるからです。（正答例２）・勇者とは，自分の意志を貫くことのできる強い人だ！・ヤクーバは勇者だとは言えない。・ライオンがヤクーバに話しかけなかったら，ヤクーバはどうしていただろうか。本文に，「いまこそ，勇気をふるいおこして，たたかうときだ。」とあるように，おそらくライオンを殺していただろう。よって，私は，ヤクーバがライオンの意見に流されていると捉えた。それは勇者とは言えない。 |
| １ | 条件①，②，③を満たして解答しているもの。 | ◎ |
| 2 | 条件①，③を満たしており②の引用方法が間違っているもの。 | ○ |
| 3 | 条件①，②を満たし，条件③を満たしていないもの。　※ただし，②の引用方法が間違っているものも含む。 |  |
| 4 | 条件①を満たしているが，条件②，③を満たしていないもの。 |  |
| 99 | 上記以外の解答 |  |
| ０ | 無解答 |  |

◆問１の解答類型について

【解答類型１】は，登場人物の言動を根拠として内容を解釈し，自分の考えをもつことができている。「走れメロス」の学習から定義づけた勇者像とヤクーバの言動から捉えた人物像を比較して，根拠となる表現を適切に抜き出し，自分の考えを説明している。

【解答類型２】は，登場人物の言動を根拠として内容を解釈し，自分の考えをもつことができている。「走れメロス」の学習から定義づけた勇者像とヤクーバの言動から捉えた人物像とを比較して判断している。根拠となる表現の適切な抜き出し方に課題があるが，自分の考えを説明している。②の引用部分が間違っている例としては，以下のようなものが考えられる。

|  |
| --- |
| （例）・勇者とは自分よりも弱い存在を守ろうとする人だ。・ヤクーバは勇者だと言える。・「ヤクーバは，ゆっくりとやりを手に取ると，力のつきはてたライオンに，もう一度まなざしを向けた。そしてくるりと向きをかえ，帰っていった。」というところから，自分よりも弱い存在を傷つけないという考え方が分かるからだ。 |

このように解答した生徒は，「一文で」の部分を理解できていないが，自分の考えの根拠となる表現を引用することはできている。

|  |
| --- |
| （例）・勇者とは，自分が正しいと信じたことをやりきる人だ。・勇者だと言えない。・勇気をふるいおこしてたたかうときだ。という一文から，自分の考えている正しいことを行えていないと考えたからだ。 |

このように解答した生徒は，引用する場合「　　」を用いることを理解できていないが，自分の考えの根拠となる表現を引用することはできている。

【解答類型３】登場人物の言動を根拠として内容を解釈することや「走れメロス」の学習から定義づけた勇者像とヤクーバの言動から捉えた人物像を比較して判断することに課題がある。また，「その一文を引用した理由について述べよ」という指示を適切に理解できていないものとも考えられる。例としては以下のようなものが考えられる。

|  |
| --- |
| （例）・勇者とは人との約束を守り，何事にも恐れずに立ち向かう人・勇者だと言える。・「そして，くるりと向きをかえ，帰っていった。」理由は，ライオンを殺せば，ヤクーバは一人の剣士として認めてもらえるのに，それをしなかった。この行動が勇者であると読み取れるから。 |

このように解答した生徒は，「走れメロス」の学習から定義づけた勇者像とヤクーバの言動から捉えた人物像を比較して判断し，説明することができていない。

|  |
| --- |
| （例）・勇者とは，どんなときもあきらめない人だ。・ヤクーバは勇者だと言える。・「そして，くるりと向きをかえ，帰っていった。」 |

このように解答した生徒は，「その一文を引用した理由について述べよ」という指示を適切に理解できていない。

【解答類型４】は，自分の解釈や考えの根拠となる登場人物の言動を明確にすることに課題がある。具体的な例としては，以下のようなものが考えられる。

|  |
| --- |
| ・勇者とは自分の行うべき事に立ち向かいやりとげる人だ。・ヤクーバは勇者だと言える。・自分が周りの人から責められても村を守ることができたから。 |

このように解答した生徒は，自分の解釈や考えの根拠となる表現を引用していない。

◆問１の解答類型別解答例

【解答類型１】

（解答例１）

・勇者とは，何事にも恐れずに挑戦する人だと思った。

・勇者だとは言えない。

・「そして，くるりと向きをかえ，帰っていった。」という文から，ライオンと一人で戦って倒さなければいけないのに，ライオンに何もせずそのまま帰っていったから。

（解答例２）

・友人を大切にし，待ち続ける人。

・勇者だとは言えない。

・【見てのとおり，わしはきずついている。】とあるところから，傷が悪化したら苦しくなるし，力もつきはてているので動くことも難しいと思うので，殺して楽にしてあげたほうがいいのではないか，と思いました。残酷だけどこのままだとライオンはつらくて，苦しみながら死んでいくことになると思います。

（解答例３）

・優しい心を持ち，強い信念を持っている人。

・勇者だと言える。

・「ヤクーバは，ゆっくりとやりを手にとると，力のつきはてたライオンに，もう一度まなざしをむけた。」ライオンを殺したらりっぱな男になったと褒めてもらえるけど，ヤクーバは仲間外れにされてもライオンを殺さなかった。弱っているライオンを殺せなかったヤクーバの心の中はとても優しいと思った。あのまなざしにはヤクーバがライオンを信じるという気持ちが込められていると思った。ヤクーバがライオンを殺さなかったことで村もライオンに襲われることがなくなった。

（解答例４）

・私の考える「勇者」とは，何事にも恐れず，信じた道を突き進む人です。こう考えた理由は，教科書p.165 ℓ.8 から，セリヌンティウスの弟子が「刑場に出されても，平気でいました。王様がさんざんあの方をからかっても，メロスは来ます，とだけ答え，〜」と言っていることから，メロスの身代わりとして差し出されたにもかかわらず，自分の「死」を恐れるのではなく，メロスを信じ，待つことの道を選んで突き進んだのだと思ったからです。

・勇者だと言える。

・「村の牛たちは，二度とライオンに襲われることはなくなった。」【理由】万全の状態でないライオンの語りかけを聞き，今ライオンを殺して立派の男になるか，それとも，ライオンは殺さずみんなから仲間外れにされるか，と考えて結局ライオンを殺さずみんなから仲間外れにされる道を選んだ。このことから，やはり仲間外れにされてしまったが，この選択により村の牛たちがライオンに襲われることがなくなったと考えれば勇者なのではないか，と考えました。

（解答例５）

・誰かを守るため，何かを成し遂げるために自分の命を惜しまずに，最期まで一生懸命できる人。

・勇者だと言える。

・「そして，くるりと向きをかえ，帰っていった。」立派な戦士として認めてもらうには，ライオンを倒さなければならなかったけれど，自分の命（これからの村の人からの視線）を犠牲にしてまでライオンを守ったから。

【解答類型２】

（解答例１）

・一度決めたことは必ず守り，大切なものを守るためなら命をかけることのできる人。

・勇者だとは言えない。

・「力つきはてたライオンに，もう一度まなざしをむけた。そして，くるりと向きをかえ，帰っていった」勇気を示すために，一人でライオンを倒さないといけないけど，やめて村に帰ったから

（解答例２）

・どんな試練が待っていようとも約束を必ず果たす人。

・勇者だとは言えない。

・「戦士になるためには，たくましい勇気があることをしめさなくてはならない。ライオンと　　　　　　ひとりでたたかって，たおすのだ。」この一文を選んだ理由は，ヤクーバは，ライオンを倒してこいと言われるが約束を守らずライオンを倒さなかったから。

（解答例３）

・信念を貫き通し，自分の思いを曲げずに人を信じ切る人のこと。

・勇者だとは言えない。

・「くるりと向きをかえ，帰っていた。」から一度決めたことをライオンが可愛そうだからという理由で村に帰っていたから。

（解答例４）

・どのような状況でも諦めず，死に恐怖せず挑戦する人。

・ヤクーバは勇者ではない

・ライオンに対して恐怖し，「胃袋がきゅうっとちぢまった」から。

【解答類型３】

（解答例１）

・完璧な人ではない。しかし，諦めない心を持っている人。

・勇者だとは言えない。

・「そして，くるりと向きをかえ，帰っていった。」＜理由＞ライオンを殺さずに，帰っていったから。

（解答例２）

・仲間をまもる。

・勇者だと言える。

・いまこそ，勇気を奮い起こして，たたかうときだ。

（解答例３）

・自分の考える正義を信じて真摯に向き合いそれに対して犠牲が出たとしても進んで行く人。

・勇者だと言える。

・そして，くるりと向きをかえ，帰っていった。

（解答例４）

・素直で人を信じて，誰かのために行動できる人。

・勇者だと言える。

・「村の牛たちは，二度とライオンにおそわれることはなかった。」

【解答類型４】

（解答例１）

・素直で優しい心を持っている人や，どんな困難が訪れても自分の命よりも相手のために諦めず戦い続ける人が勇者だと思う。それから，「自分にはもうできない」と最初から言い切って諦めることをせずできるかできないかの問題にせず，どこまでも自分を追い詰めて努力できる人が勇者だと思った。

・勇者だと言える。

・周りからの目を気にせず，一つの命で守ろうと自分の心と戦っていたから。

（解答例２）

・悪者を倒す（味方のため）。

・勇者だと言える。

・あのライオンは，襲おうとはして来なかったから悪者ではなかったから。

（解答例３）

・一人になっても諦めなくて何事の困難にも立ち向かう力がある人。

・勇者だと言える。

・ライオンは弱っていて殺せることもできたのに２つの道でライオンを殺さなかったから。

◆問１の解答類型別人数と割合



【問２解答類型表】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 問２ | 解　答　類　型 | 正答 |
|  | （正答の条件）次の条件を満たして解答している。①　学習後に考えた勇者像について記述している。②　学習内容を踏まえて記述している。（正答例）勇者とは，勇気がある強い人と考えていたが，「走れメロス」の学習を通してみんなの意見を聞いて，考えが変わった。王様のように，暴君であっても，自分の間違いに気付く人は勇者なのだと考えるようになった。 |  |
| １ | 条件①，②を満たして解答しているもの。 | ◎ |
| ２ | 条件①を満たしているが，②の内容を満たしていないもの。 |  |
| ２ | 条件②を満たしているが，①の内容を満たしていないもの。 |  |
| 99 | 上記以外の解答 |  |
| ０ | 無解答 |  |

◆問２の解答類型について

【解答類型１】は，学習内容を踏まえて，改めて勇者とはどのようなものかを自らの言葉で表現している。

|  |
| --- |
| （例）勇者とは，勇気がある強い人と考えていたが，みんなの意見を聞いて，考えが変わった。王様のように，暴君であっても，自分の間違いに気付いて行動できる人が勇者だと考えるようになった。 |

【解答類型２】は，学習後に勇者とはどのようなものかについて表現しているが，それまでの学習内容を踏まえて記述しているとは言えない。例としては次のようなものが考えられる。

|  |
| --- |
| 勇者にはいろいろあって，ただ強いだけでなく，他者を思う優しさもあると思う。 |

　このように解答した生徒は，勇者を言葉で表現することはできているが，「改めて」という部分を理解できていない。あるいは，自分の考えや意見がどう変わったのか，変容等を明確にする表現の仕方ができていない。

【解答類型３】は，「走れメロス」の学習内容についての記述はあるが，勇者をどのように捉えるかについては記述していない。

|  |
| --- |
| 今回の学習で，勇者について考えを交流する中で，友達の発表や交流を通して自分の考えが変わってきた。 |

　このように解答した生徒は，「走れメロス」の学習内容を思い出して書くことはできているが，「勇者像」について改めて言葉で表現するということができていない。

◆問２の解答類型別解答例

【解答類型１】

（解答例１）

　メロスを読むまでは，剣と盾を持っている人が勇者だと思っていたけど，「メロス」を見てから心を改めたものが勇者という意見に変わっていった。「ヤクーバ」を見て最初はライオンを殺そうとしていたけど，自分の立場を悪くしてまでライオンを殺さなかったことから，改めて心を改めたひとが勇者だと思った。

（解答例２）

　物語の主人公＝勇者と必ずなるわけではなかったし，人によって意見がバラバラだったので本当の勇者は一体誰なのかを考えることは大事なことなんだなと思いました。

（解答例３）

　　私の思う勇者像は，初めとあまり変わらず他人のため，仲間のために勇気を持って恐れず行動した人だと思います。

（解答例４）

　　はじめは勇者と聞いたとき，なにか大きなことを成し遂げて，正しいことだけをする人が勇者だと思っていたけれど，本を読んで考えたり，クラスの人の意見を聞いたりしていくうちに，だんだんそれだけではないと感じた。誰かに何かを言われようと，自分の正義を信じてそのために行動できる人が，本当の勇者なのではないかと感じた。大きいことを成し遂げなくても，ちゃんと自分の意志で決めて行動できる人は勇者だと思う。だから，勇者は特別な人のことを指すのではなく，自分の身の回りの人の中にも勇者は存在するのだと思う。

（解答例５）

　　最初は勇者とは勇気があって，強い人だと思っていたけど，学習を通してただ勇気があって強い人が勇者ではないと思いました。「ヤクーバとライオン」の話を読んで，ヤクーバがライオンを殺さなかった判断と行動が，まさに私の考える勇者だと思いました。ヤクーバの優しさと広い心があったから，殺さないという判断ができたと思いました。

（解答例６）

　　最初はすごい事を成し遂げた人と考えていたけれど，この学習を通して勇者とは相手のために行動できる強い人と考えるようになりました。私も相手のために行動のできる強い人になりたいなと思います。

（解答例７）

　　これまでの学習を通して，勇者とは第三者に対するもの，自分自身に関するもの，いろいろあるのだと感じた。私自身が考えた勇者という姿は，たくさんのことに立ち向かい，その場面でどういった事ができるかという内容だった。しかし，他の人が考えるように，他人に対しての行動も大切だと思う。改めて考えると「勇者」というものは，周りの人々，友人，そして自分にも目が向けられる視野を広く持っている人ではないかと考える。

【解答類型２】

（解答例１）

　　勇者とは，自分のことだけを考えずに，相手の気持ちも理解できる人。

（解答例２）

　　覚悟を持って決断したり一人の時に強い者。

（解答例３）

　何事にも恐れない人が勇者だと思う。

（解答例４）

　勇者とは，自分になにがあろうと，相手を優先し，大切にすることだと思う。

◆問２の解答類型別人数と割合

